防災学習編

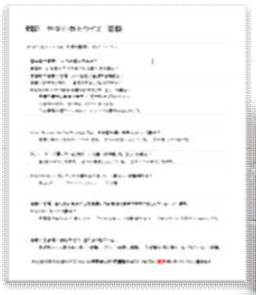
高知県立幡多青少年の家

「南海トラフ地震」への備えとして、防災力向上スタンプラリー、タープづくり等様々な体験型防災学習を行うことができます。

防災力向上スタンプラリー（60 分～）

参加者には、資料と道具のみを渡します。6つの課題をスタンプラリー形式でクリアしていきます。

防災クイズ



メタルマッチ

ロープワーク

新聞紙ゴミ箱

ラジオDE防災

新聞紙ゴミ箱で使用する新聞紙のご準備をお願いします。

毛布タンカ

アウトドアコードブレスレットづくり（60 分）

アウトドアコードでストラップやブレスレットをつくります。災害時には編んだ紐をほどいて、ロープとして止血等様々な用途で使用することができます。（材料費として、1 人当たり100円必要です。）

タープづくり（90分～120分）

ロープワークをした後、ブルーシートとロープ、竹の棒等を使いタープ（日よけ）をつくります。
どんなタープにするかグループで話し合い協力して活動することができます。

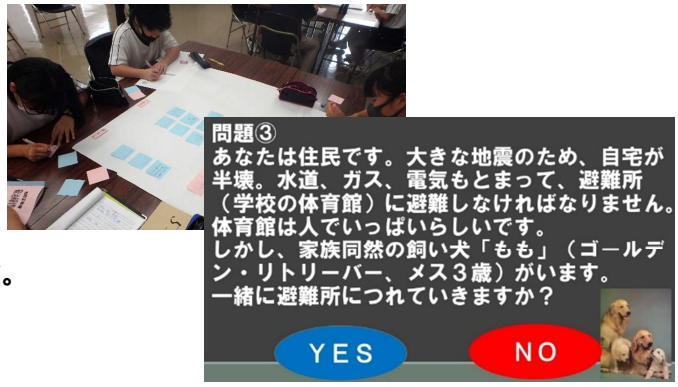
アルミ缶炊飯（120分～）

アルミ缶（350ml）で1合の米を炊きます。
カレーづくりは炊き出しのように大釜で作ることもできます。（豚汁づくりも可能です。）

350mlのアルミ缶は飲み口を切ったものを
ご準備お願いします。

ハイゼックス炊飯（120分～）

ハイゼックス袋で1合の米を炊きます。鍋を使って
湯煎して炊き上げます。大釜で一度に多くの
人数分を炊くこともできます。

クロスロードゲーム（60 分～）

「もし大地震が起きた時、あなただったらどう行動するか」という質問に「YES」「NO」を決め、理由を付箋に書きながら意見交換していく活動です。
自分とは異なる考えを聞くことで、災害時に行動する選択肢を増やし、防災についても視野を広げることができます。